

区民委員会陳情説明資料

令和4年1月19日

件名	頁
1 3 受理番号 2 4 国民健康保険料を値上げせず、負担を軽減することを求める陳情	2

(区民部)

件名	3 受理番号 24 国民健康保険料を値上げせず、負担を軽減することを求める陳情
所管部課名	区民部 国民健康保険課
陳情の要旨	<p>1 2022年度の国民健康保険料（以下、国保料）を値上げしないようにしてください。また、23区区長会及び23区国保課長会で同様の主張をしてください。</p> <p>2 2021年度は、コロナ禍という社会状況もあり、国民健康保険特別会計への法定外繰り入れの割合が、前年度と同じに据え置かれていたが、コロナ危機の影響は引き続き経済と区民の生活に大きな影響が及ぼしており、国保料への法定外繰り入れ割合の削減を行わないよう、23区区長会に強く働きかけてください。</p> <p>3 来年度から就学前の子どもの均等割保険料が半額に軽減されることになったことは大きな前進です。しかし、子どもは大きくなるほどお金がかかります。子育て世帯を支援するために、さらに、就学児から18歳までの子どもについても均等割保険料の軽減をするよう国に対して要望してください。</p>
陳情者等	請願文書表のとおり
内容及び経過	<p>1 2022年度の国民健康保険料を値上げしないようにすること、また23区区長会及び23区国保課長会で同様の主張をすることについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 2022年度の国民健康保険料については、23区区長会において議論できるよう、現在、23区国保課長会にて検討を進めている。引き続き、保険料の大幅な値上げとにならないよう足立区の立場を主張していく。 <p>2 国民健康保険料への法定外繰り入れ割合の削減を行わないよう、23区区長会に強く働きかけることについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険料への法定外繰り入れ割合についても、23区区長会において議論できるよう、現在、23区国保課長会にて検討を進めている。引き続き、保険料の大幅な値上げとにならないよう足立区の立場を主張していく。 <p>3 就学児から18歳までの子どもについても均等割保険料の軽減をするよう国に対して要望することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの均等割保険料の軽減対象拡大については、令和4年度国・都の施策及び予算に関する要望において、全国市長会をとおして要望を行っている。引き続き、国及び都に対して財政支援の拡充を求めていく。
問題点等	